

授業科目：局部床義歯学

担当教員：月村 直樹，秋田 大輔

授 業 の ね ら い	<p>歯科補綴学は臨床に立脚した分野であるが，臨床に追われ根拠が未だ不明瞭な事項が多い．このような事項を分析し，解明していく要素を学び，その研究方法と臨床現場への応用手段を考えたい。</p> <p>現在，当教室は部分床義歯学，顎顔面補綴学，磁気歯科学，再生歯科学，スポーツ歯科医学などを念頭に置き，材料実験，模型実験，有限要素法による分析，口腔内常在菌の検索，骨再生に対する生体反射，臨床術式の検討，臨床実績の集積など多方面の視野から補綴学にアプローチしている．それぞれアプローチを理解し，その一助となる研究手段を習得する。</p>
テ ー マ ：	<p>1) 顎顔面補綴学 2) 磁気歯科学 3) スポーツ歯科医学 4) 補綴材料学 5) 再生歯学</p>
内 容 ：	<p>1) 顎顔面補綴学の概要を理解する。 2) 磁性アタッチメントを使用した部分床義歯の利点を学びし，その特性や生体との反応などを理解する。 3) スポーツ歯科医学の必要性を理解し，口腔の外傷の対応を学ぶ。 4) 補綴治療における材料の特性を知る。 5) 骨や歯周組織などの再生について学び，その応用について理解する。</p>
成 績 評 価 ：	<p>出席，口頭試問により評価</p>
そ の 他 ：	